

2024年1月25日

株式会社 千葉銀行

株式会社木戸屋向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、株式会社木戸屋(代表取締役 由衛 豊秋、本社:茨城県つくば市)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の株式会社木戸屋は、ダム工事や地盤改良工事、建物の大規模修繕およびそれらの管理など土木建築工事を幅広く手掛けるほか、土砂や建設機械などの運搬事業も行っています。創業地である北海道と現本社の所在する茨城県を主要な営業エリアとし、一級土木施工管理技士などの有資格者を多数含む、経験豊富で堅実な社員による質の高い施工を提供しています。社会インフラづくりに貢献するかたわら、環境面への配慮も重視しており、モデルルームでは建築物の省エネ性能を評価・認定する制度であるBELS認証で最高位ランクの「★5」を獲得しているほか、全事業所の照明のLED化、本社へのEV充電設備の設置などに取り組んでいます。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社の事業活動における売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸出先	株式会社木戸屋	資金使途	運転資金
契約締結月	2023年12月	融資金額	100百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件のSPTs^{※1}について】

設定内容	目標内容
売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減率	2031年度までに2022年度 ^{※2} 比▲24.3% (各年度のSPTは下表の通り)

2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度
▲2.7%	▲5.4%	▲8.1%	▲10.8%	▲13.5%	▲16.2%	▲18.9%	▲21.6%	▲24.3%

※1 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※2 2022年度(2022年11月~2023年10月)の売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量実績77.530(t-CO2/億円)

以上